

2019年12月期 決算説明会



静岡ガス株式会社

TSE:9543

2020年2月7日

目次

I.	2019年12月期決算概要	…	3
II.	2020年-2022年 中期経営計画	…	7
III.	参考資料	…	20

注意

- 本情報は、2020年2月7日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。
 - 経済・競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。
-

I . 2019年12月期決算概要

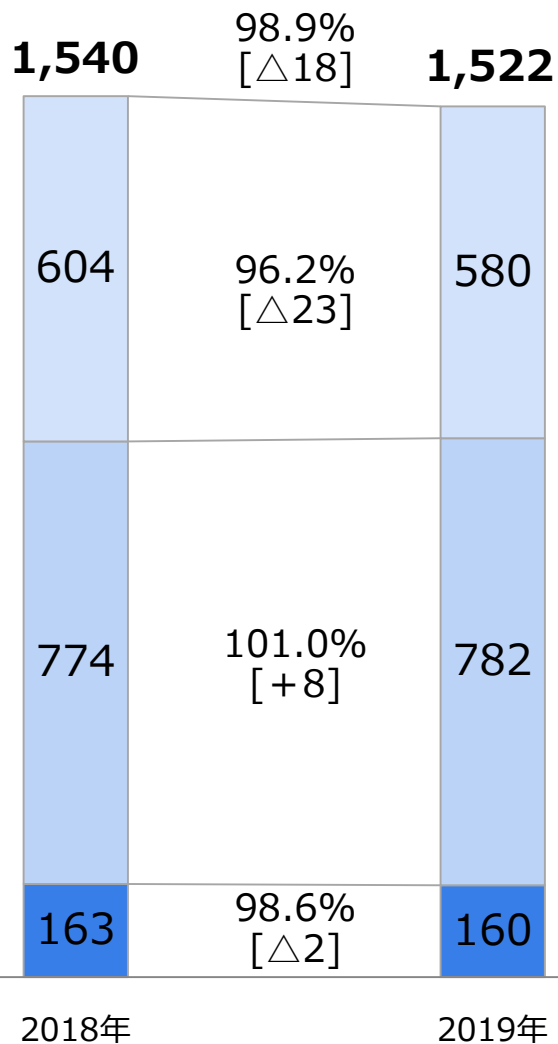
決算のポイント

◎ 2019年決算：減収増益

- ガス販売量は1.1%減少
→ 卸売は需給調整の影響等により減少、
大口は新規開拓等により増加、小口は気温影響等により減少
- 売上高はガス販売量の減少等により1.2%減少
営業利益はスライドタイムラグの影響等により61.3%増加

	2018年	2019年	増減	前期比 (%)
●ガス販売量 個別 (百万m ³)	1,540	1,522	△18	98.9
卸売	604	580	△23	96.2
大口	774	782	+8	101.0
小口	163	160	△2	98.6
●売上高 (億円)	1,431	1,415	△16	98.8
●営業利益 【タイムラグ補正後】 (億円)	92	56	△36	60.8
営業利益 (億円)	48	78	+29	161.3
スライドタイムラグ	△43	+22	+66	—

ガス販売量実績 個別



単位：百万m³(45MJ)
 * []内は、販売量増減（百万m³）を表示
 * 百万m³未満四捨五入

卸売 ・ 需給調整による影響等 [△16]

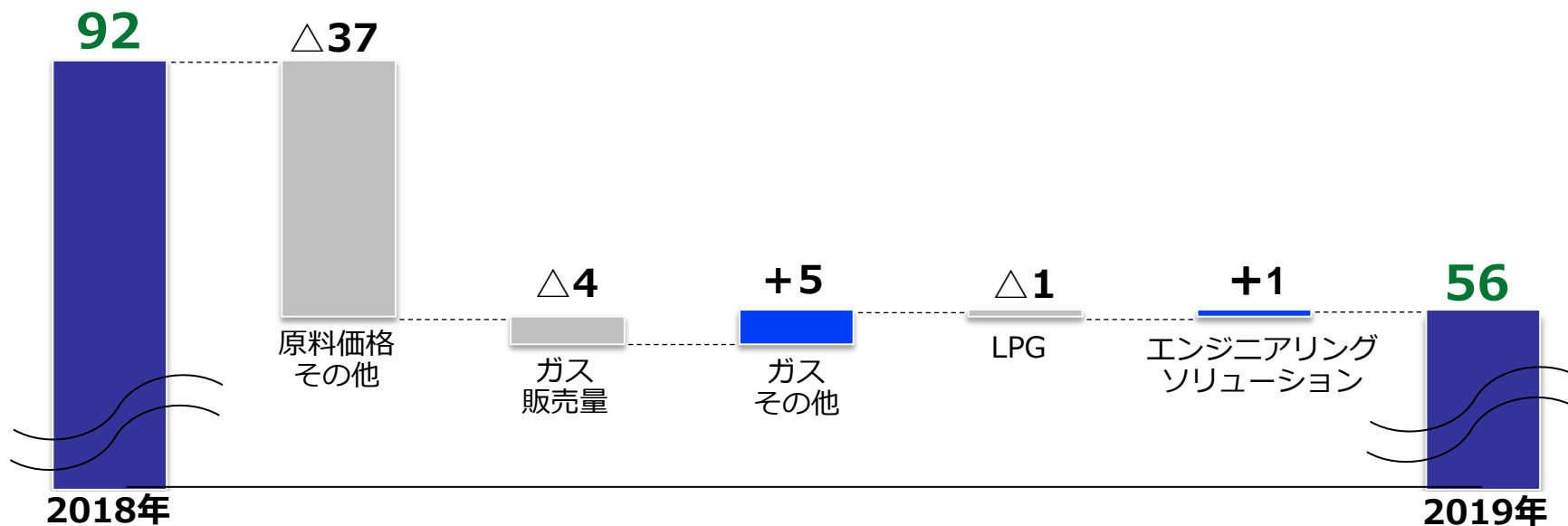
大口 ・ 2019年新規お客さまの開拓 [+18]
 ・ 2018年新規お客さまの通年稼働 [+14]
 ・ 既存お客さまの変動 [△24]

小口 ・ 業務用の販売量減 [△1]
 ・ 家庭用の販売量減 [△1]

営業利益の分析（対2018年）

単位：億円
*億円未満切捨て

	2018年	2019年	増減
補正後営業利益	92	56	△36
営業利益	48	78	+29
スライドタイムラグ	△43	+22	+66



Ⅱ. 2020年-2022年 中期経営計画

2025年の姿とその先に向けて

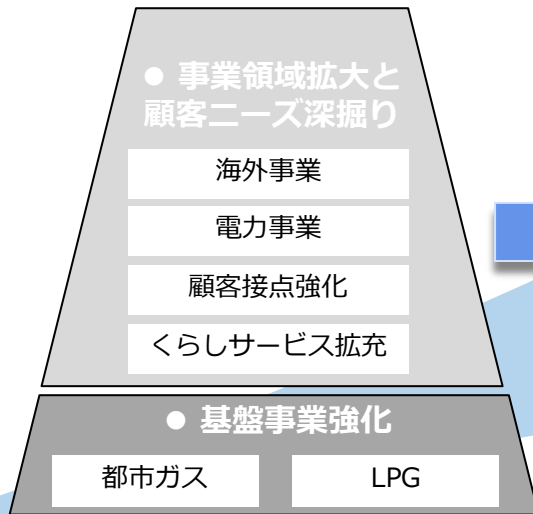


SHIZGAS

2025年 地域No.1ソリューション企業グループ

⇒ 変化する事業環境を見据え、その一歩先、半歩先をいく取り組み

■これまでの取り組み



地域No.1
ソリューション
企業グループ

再エネ開発

LNG役割拡大

自由化競争激化

LNG取引流動化

デジタル化

少子高齢化

宅内・工場内の
スマート化

消費スタイルの
変化

事業環境
が変化

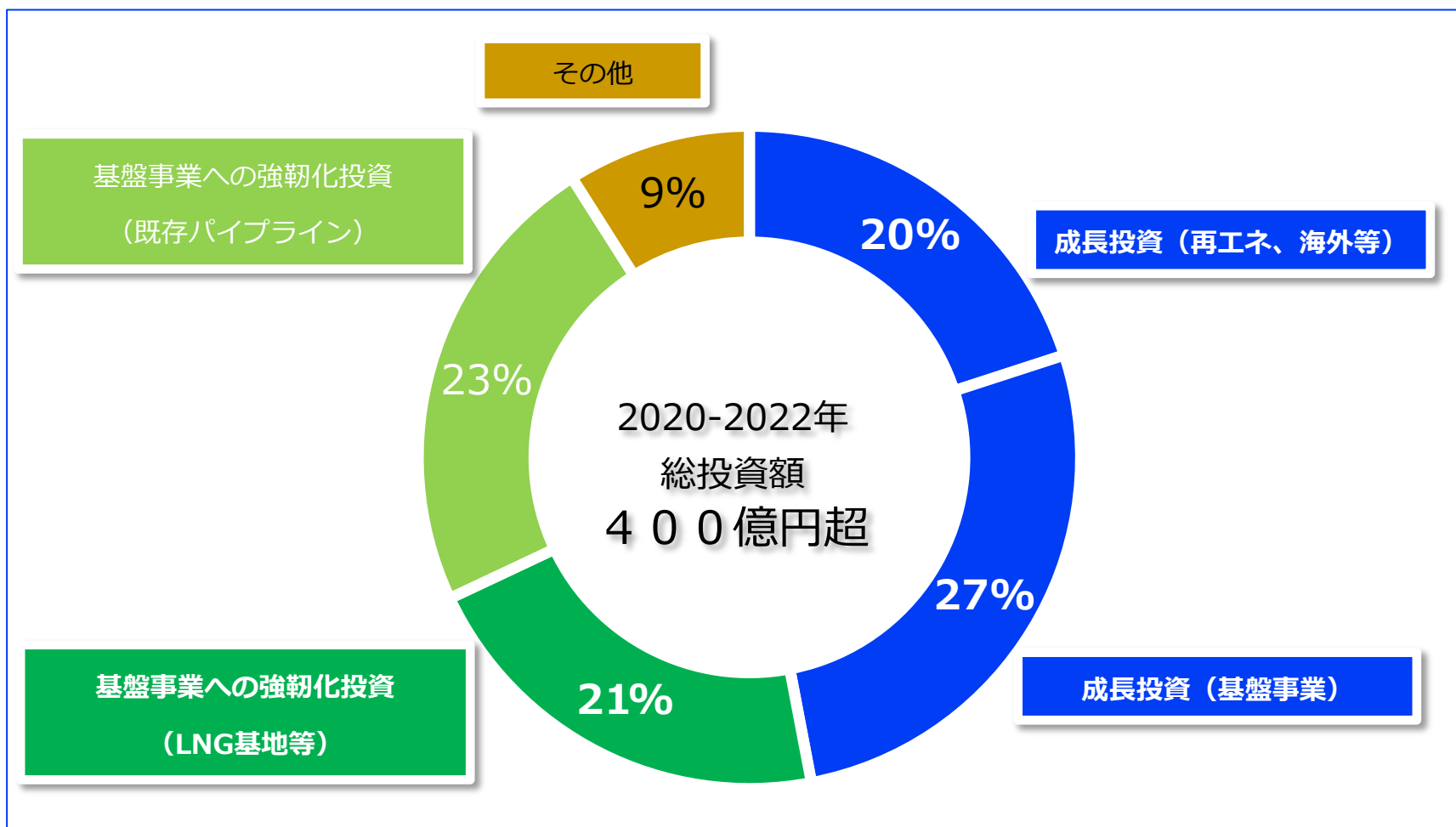
第1フェーズ
2015年-2017年

第2フェーズ
2018年-2020年

第3フェーズ
2021年-2025年

2025年以降

3ヶ年の投資計画



基盤事業（強靱化とさらなる拡大）

地域レジリエンスを高めるインフラ強靱化

- 基幹エネルギー事業者としての責任：安心・安全・安定供給に加え、災害時の早期復旧
- 新たなパイプライン投資による顧客基盤の拡大



基盤事業（収益力回復）

原料調達価格低減と基地活用

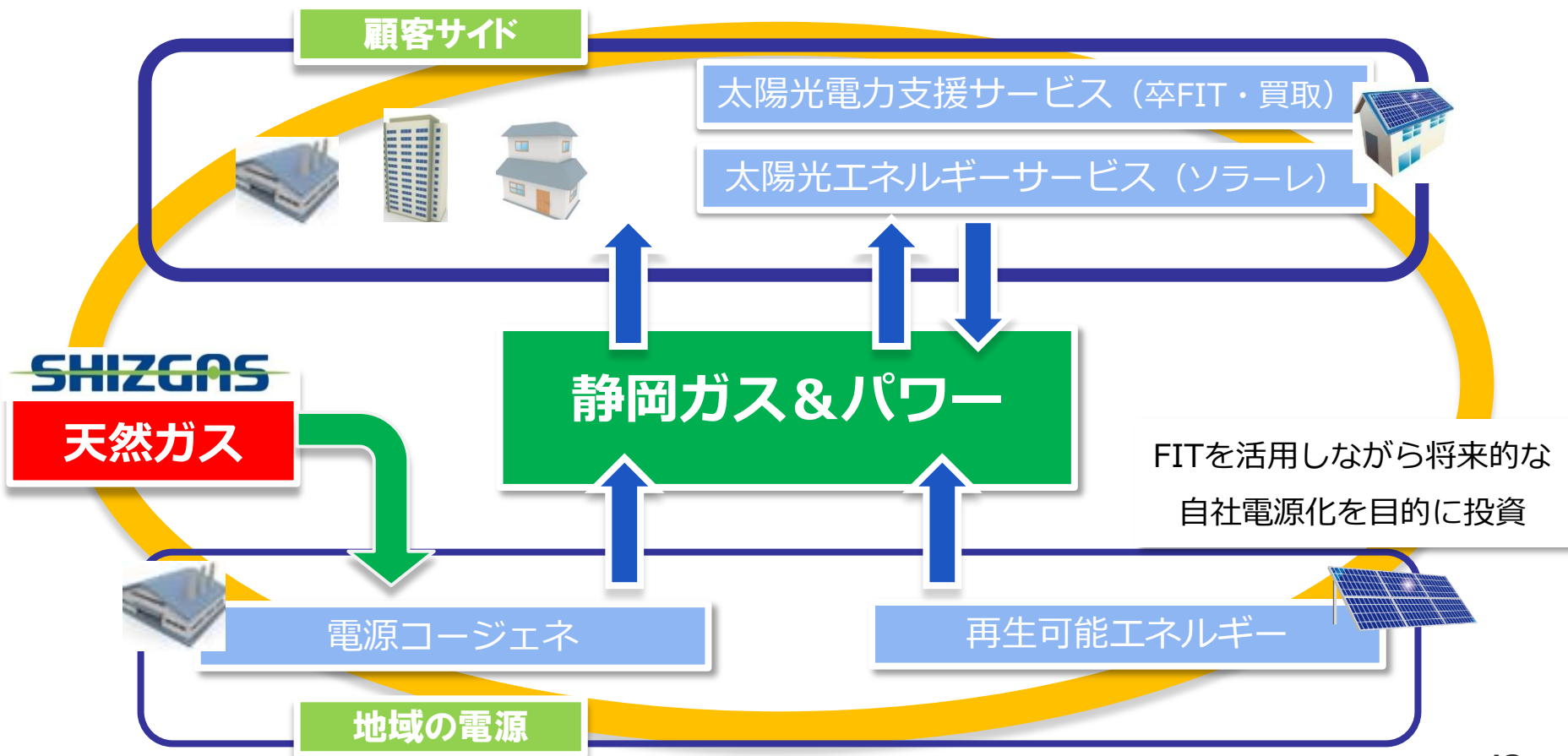
- 現行LNG契約の価格改定
- 季節間価格差を利用したトレーディング等
- 中小型船によるリロード
- 中国向けコンテナによるLNG販売

需要期にLNGを販売

国内ガス需要に沿ったLNG調達契約

非需要期にLNGを購入

- 地域連携・分散型・顧客サイドに立った電力事業
- 中・長期的視点に立った再生可能エネルギーへの投資



くらし事業（強みを磨く + 仲間づくり）

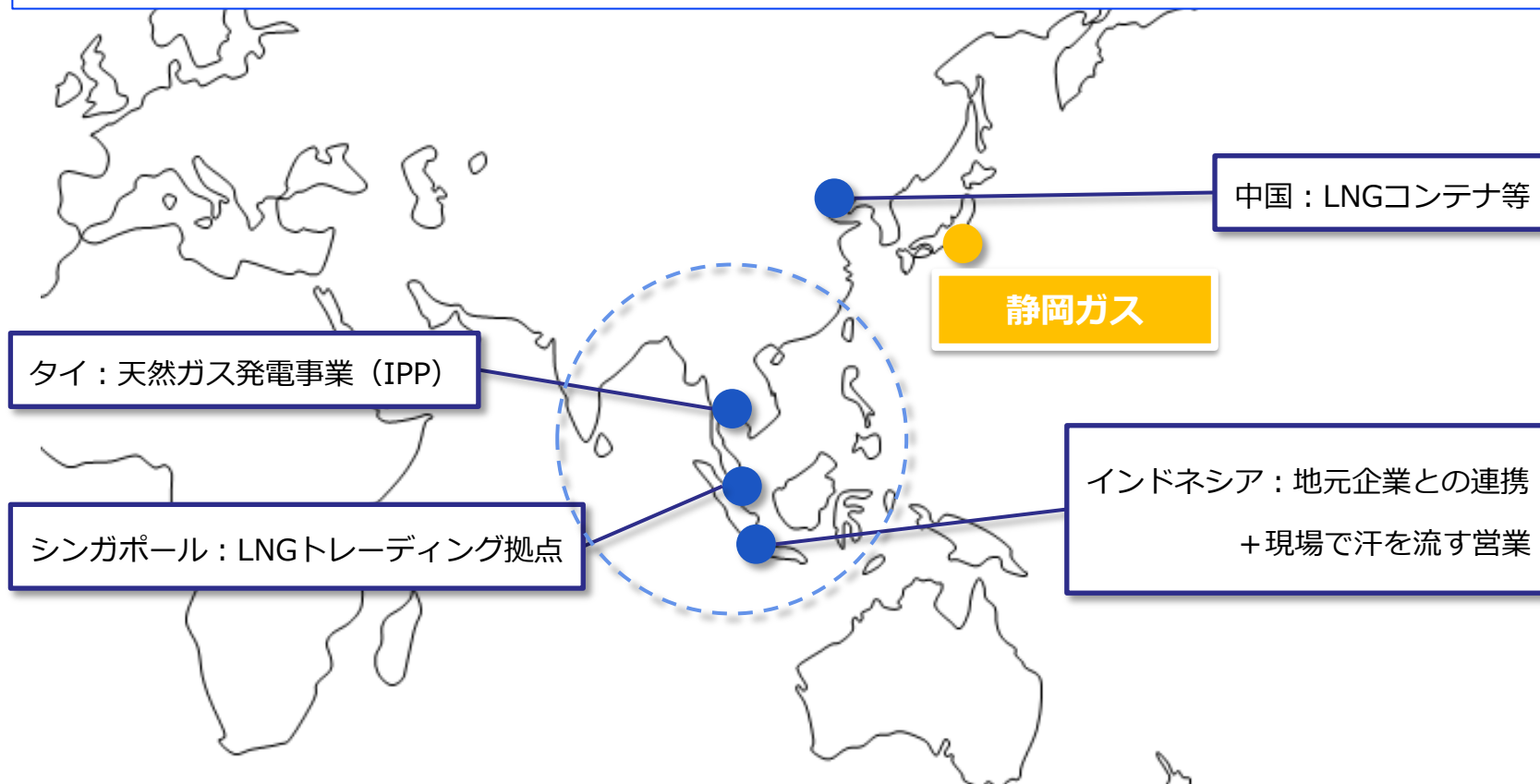
- 顧客接点の深化とデジタル技術の活用（人材・設備への投資）
- プラットフォームの形成からその先にある地域コミュニティの形成へ
- 地域共生・地域循環・仲間づくり



海外事業（第二ステージへ）

グローバルニッチ戦略の追求

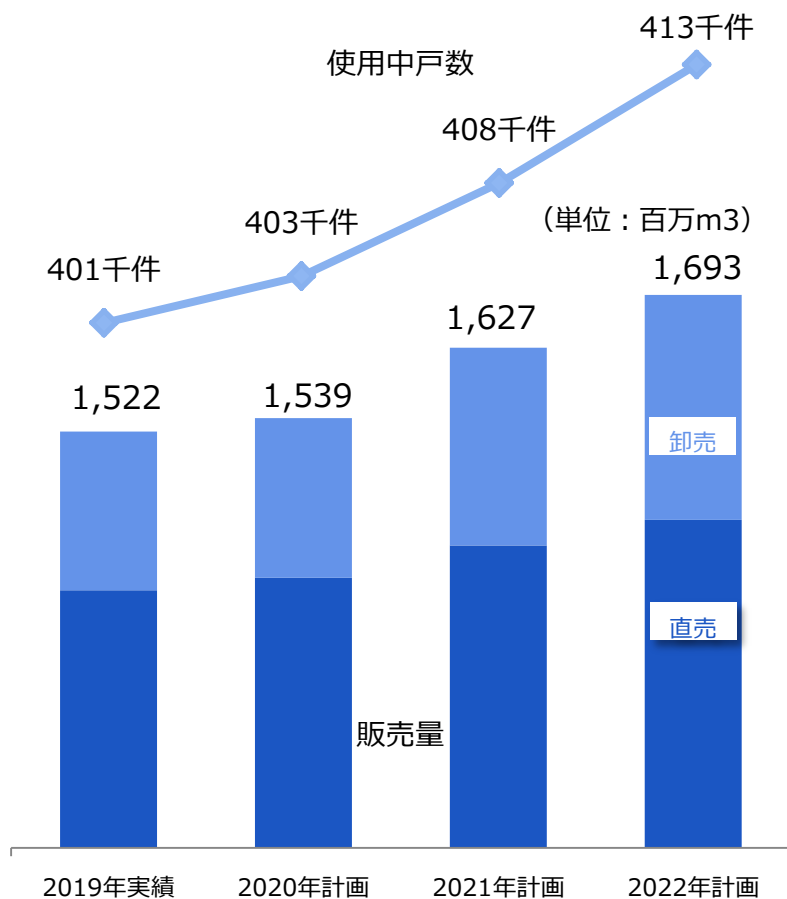
- インドネシアを軸に当社ノウハウを活用したビジネスを展開
- 種まきから次のステージへ



ガス・電力事業の販売量 / 戸数計画

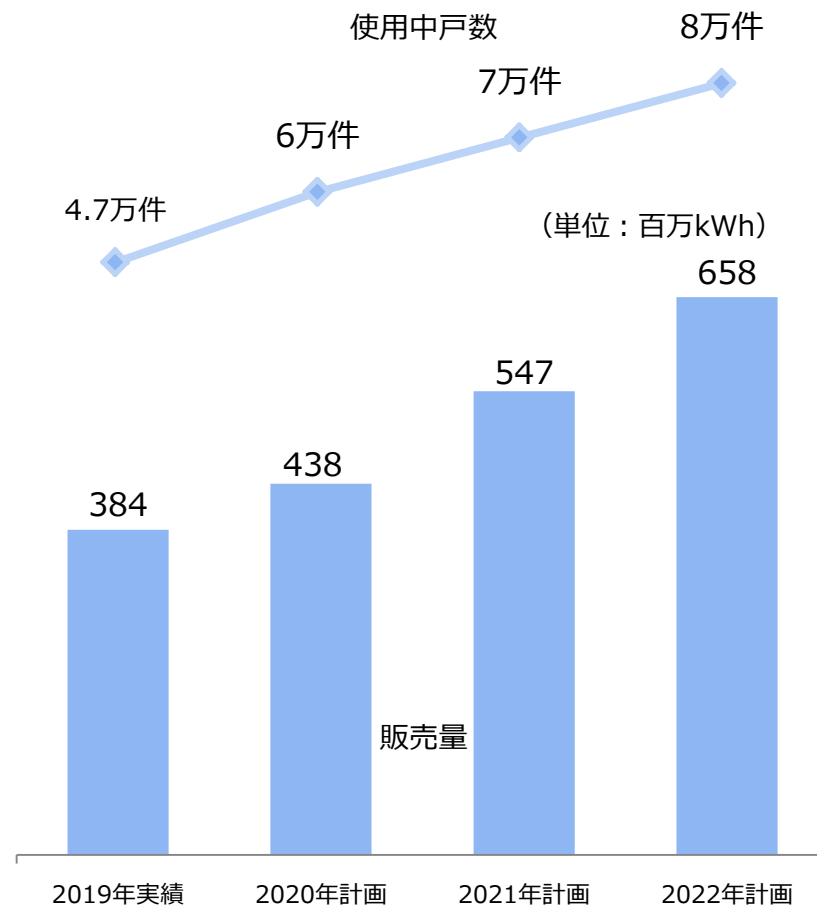
ガス事業

■販売量/使用中戸数（都市ガス+LP）



電力事業

■販売量/使用中戸数

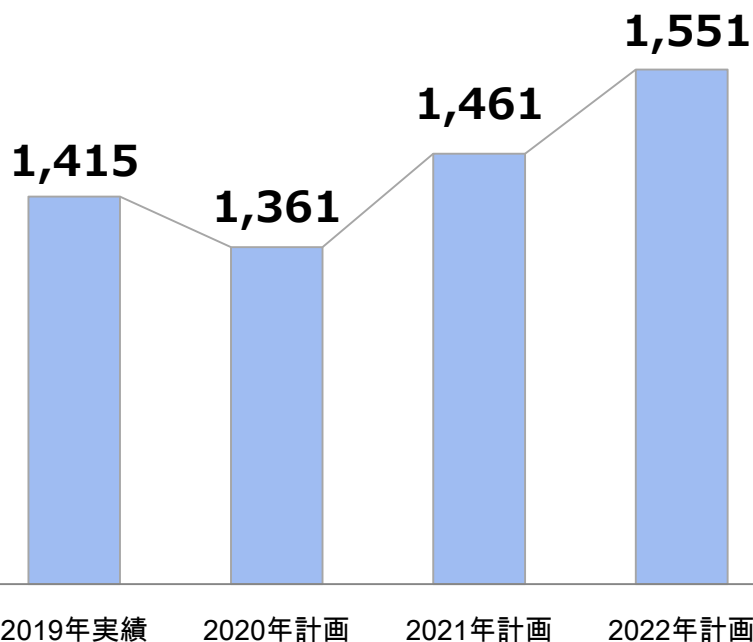


売上高 / 営業利益計画



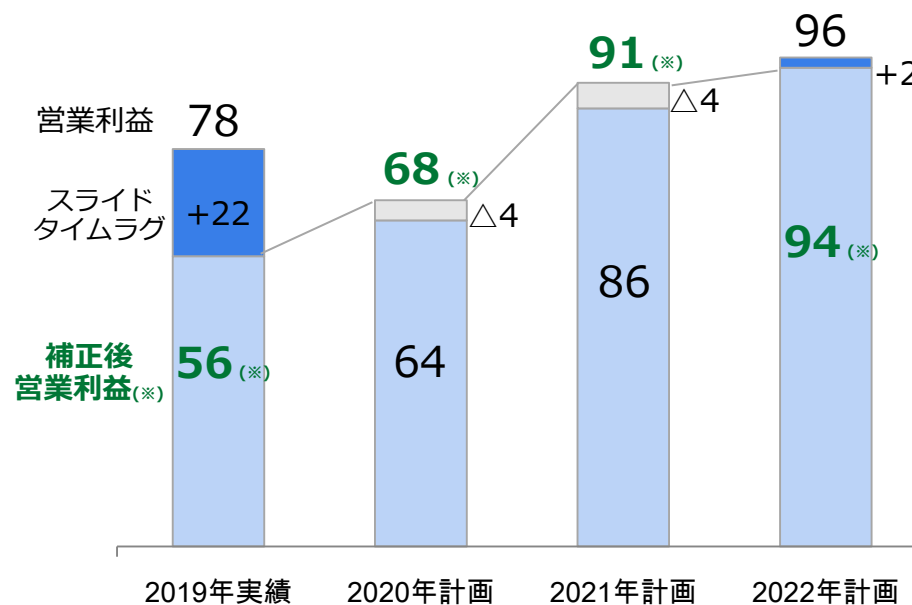
売上高

単位：億円
*億円未満切捨て



営業利益 / スライドタイムラグ

単位：億円
*億円未満切捨て



	2019年	2020年	2021年	2022年
為替レート (円 / \$)	109.0	110	110	110
原油価格 (\$ / bbl) CIF (JCC)	66.8	65	65	65

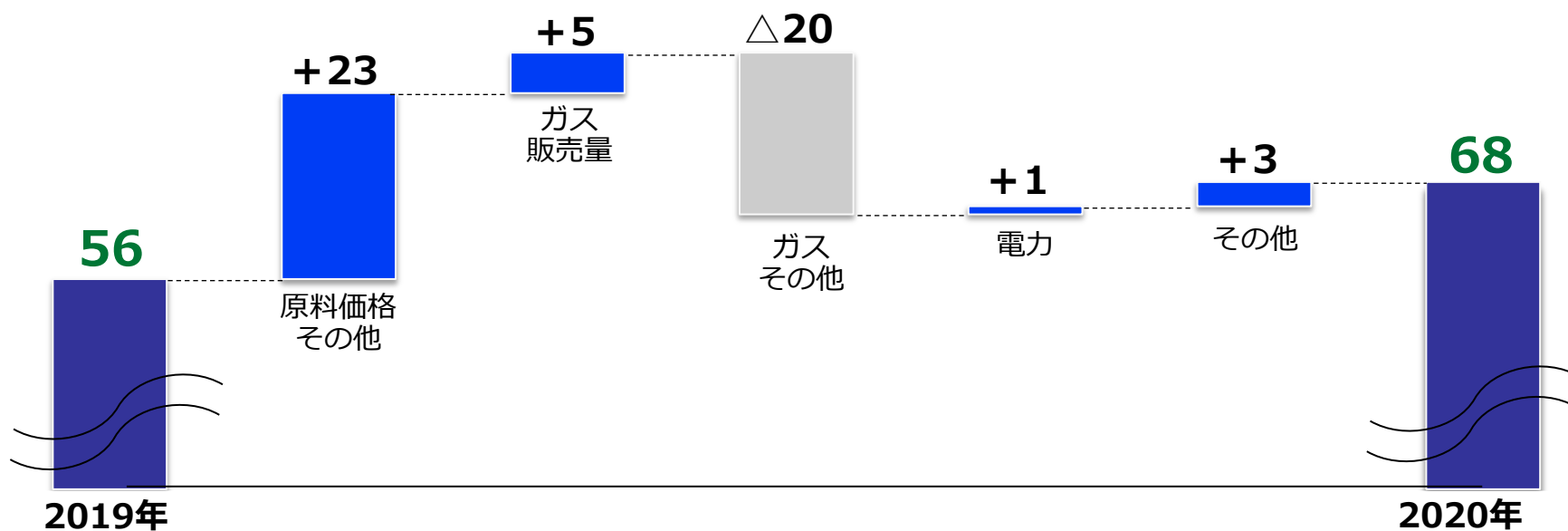
粗利影響感度 (2020年)	
(+) 1円/\$	△1.0億円
(+) 1\$/bbl	△2.2億円

2020年営業利益計画の分析（対2019年実績）



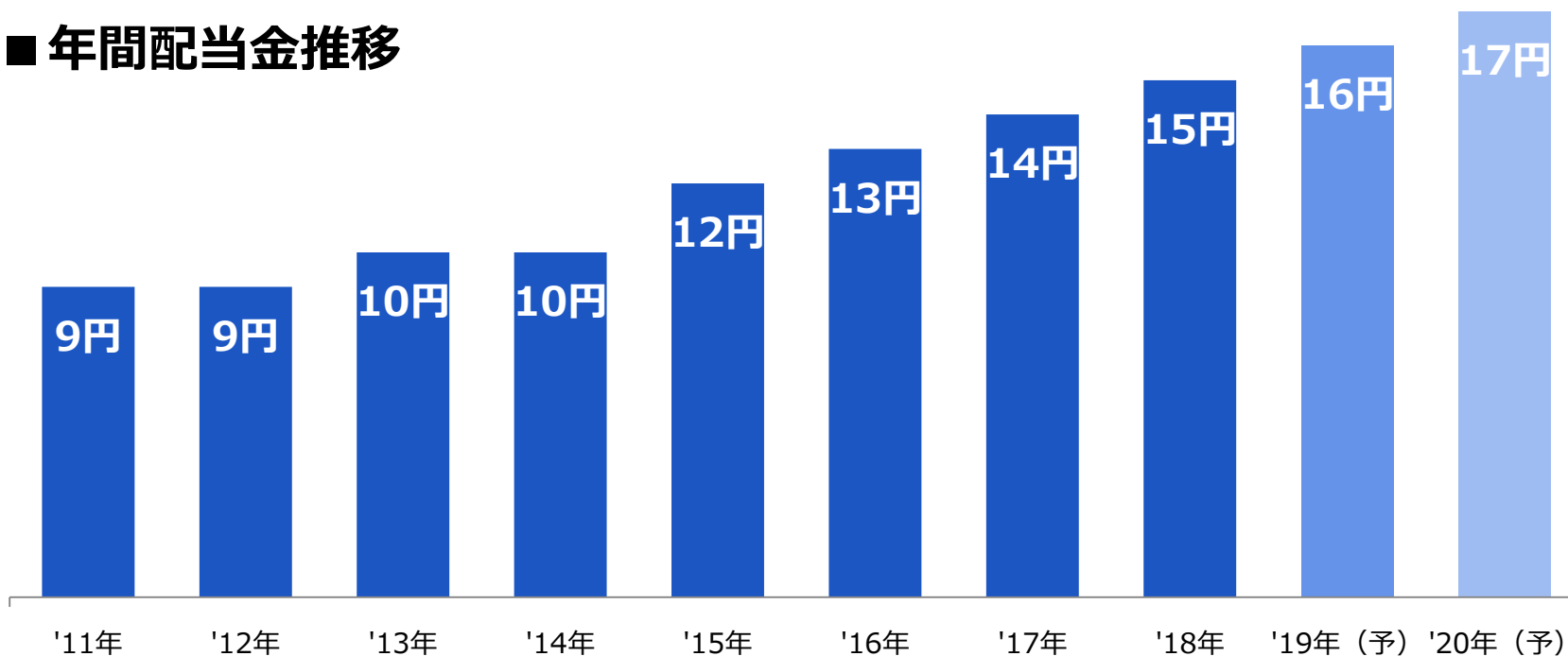
単位：億円
*億円未満切捨て

	2019年	2020年	増減
補正後営業利益	56	68	+12
営業利益	78	64	△13
スライドタイムラグ	+22	△4	△26



配当方針	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 安定配当 ➢ 業績と株主資本配当率 (DOE) '19年 (予) 1.52% → '20年 (予) 1.53%
中間配当金	8.0円/株
期末配当金	8.0円/株 (予)

■ 年間配当金推移



Ⅲ. 参考資料

ガス販売量（個別）



単位：百万m³
*百万m³未満四捨五入

	2020年計画	2021年計画	2022年計画
ガス販売量	1,539	1,627	1,693
直売	968	983	1,004
家庭用	86	87	88
業務用	69	71	72
工業用	812	825	844
卸売	571	644	689

直売内訳

大口	802	814	832
小口	166	169	173

※ 大口供給：年間ガス使用量10万m³以上

損益計算書



単位：億円
*億円未満切捨て

	2020年計画	2021年計画	2022年計画
売上高	1,361	1,461	1,551
売上原価	1,001	1,075	1,139
売上総利益	359	385	412
販売管理費	295	299	315
諸給与	115	115	115
諸経費	111	115	127
減価償却費	68	68	73
営業利益	64	86	96
経常利益	69	93	104
当期純利益	43	61	70

貸借対照表

単位：億円
*億円未満切捨て

	2020年計画	2021年計画	2022年計画
資産	1,163	1,220	1,269
固定資産	756	809	848
流動資産	407	410	420
負債	276	281	270
長期借入金	70	67	56
純資産	886	938	999

キャッシュ・フロー計算書



単位：億円
*億円未満切捨て

	2020年計画	2021年計画	2022年計画
営業CF	110	156	161
投資CF	△ 121	△ 140	△ 130
財務CF	△ 35	△ 20	△ 28
減価償却費	86	86	91

2019年度 主なトピックス



- 2019年1月
 - ・ 中国企業とのコンテナ船によるLNGリロード契約締結（7月トライアル）
 - ・ お客さまサービス拠点のエネルギー再編（12社 ⇒ 4社）
- 2月
 - ・ スマホサービス「エネルギーやさしくスマホ」開始
 - ・ V2Gアグリゲーター事業実証試験
- 3月
 - ・ グループ全社全面禁煙化
- 5月
 - ・ 中遠ガス株式交換により完全子会社化
 - ・ 定額制リフォーム商材紹介モデルハウス「eハウス」開設
 - ・ 静岡ガスリビングが静岡信用金庫と地域活性化で連携
- 6月
 - ・ 静岡鉄道様、テレビ静岡様と3社合同オープンイノベーションプログラム「しずおか未来共創プログラム」実施
- 7月
 - ・ 富士地区 都市ガス使用中戸数4万戸達成
 - ・ 軟式野球部天皇賜杯優勝
- 9月
 - ・ 清水町と包括協定締結
- 11月
 - ・ 太陽光発電支援サービス「SHIZGAS あなたにフィット」開始
- 2020年4月
 - ・ 創立110周年（16日）